

会 場

メイン会場 岡谷市カノラホール 大ホール
（受付・分科会・開閉会式・実践事例発表・基調講演）

サブ会場 岡谷市立小井川小学校
 岡谷市役所・市立岡谷図書館
 （分科会）

3 分科会 10:00～11:30

(会場：カノラホール、岡谷市役所、市立岡谷図書館、小井川小学校)

今大会では、人と本、人と情報、人と人とのつながりを大切にしたいとの願いから、参加者同士が語り合えるよう、参加型の分科会を計画しました。レポート発表の後、発表内容に関わるワークショップやグループ討議を行います。発表者の実践の一端を体験したり、互いに悩みや思いを話したりしてつながりましょう！

学校・公共図書館、ボランティアなどの所属分野に関係なく、興味のある分科会を選んで参加することができます。

※申し込みは、分科会ごとに定員になり次第締め切りますので、別の分科会をお選びください。

<レポート分野>

A	情報活動	デジタル化への対応 情報機器の活用 広報活動・情報発信 等
B	学習活動	授業での図書館活用 探究的な学習への対応 図書館利用の新しい試み 等
C	読書活動	読書指導（本と子どもをつなぐ、本を介して人と人をつなぐ、読書の質・量の向上） 委員会活動 等
D	未来に向けての図書館	癒しの場 多様化への対応 等

<構成一覧 第1分科会～第10分科会>

分科会 番号	レポ ート 分野	テーマ	発表者等 (敬称略)	定員 (名)	会場
1	A	★新しい長野県史と図書館の役割を考える ・R8年度、長野県が誕生して150周年を迎えました。 新しい県史編さんに関わる講演をお聞きし、参加者の皆さまと意見を交換しましょう。地域史に興味のある住民の皆さまも、ぜひご参加ください。 ・講演「『新しい長野県史』編さんと地域や図書館に求められること（仮題）」 【参加者持ち物】なし	森いづみ（司会進行） （県立長野図書館） 伊藤純郎（講演） （筑波大学名誉教授・ 長野県史編さん準備 会構成員（総括））	60	カノラホール 小ホール
2	B C	★司書教諭としての実践 ・事例集「やってみた」から、司書教諭としての実践を報告します。 ・ワークショップ：「探究学習におけるテーマの決めだしー図書資料からー」 【参加者持ち物】SDGsに関する本3冊	長野県図書館協会 司書教諭委員会	30	カノラホール 第1練習室
3	D	★障害者サービスを支える音訳ボランティア ・下諏訪町立図書館における障害者サービスの取組を紹介します。また、音訳ボランティア「やまびこの会」の実践発表と朗読をお楽しみください。 ・小グループで障害者サービス、ボランティア活動で工夫していること、困っていること等を話し合います。 【参加者持ち物】なし	網野祐希 （下諏訪町立図書館） 藤森郁枝 牛山はるみ 井上喜久美 （読書・音訳ボランティア やまびこの会）	60	岡谷市役所 大会議室
4	B	★学校図書館の工夫の紹介 ・学校図書館司書の取組を紹介します。 ・学校図書館の活用について、ディスカッションしましょう。 【参加者持ち物】なし	福田里恵 穂高西小 酒井美幸 明南小 杉本幸恵 豊科東小 （安曇野市学校司書会）	30	岡谷市役所 605会議室
5	B	★図書館の本を使って調べる学習をしましょう ・行政と学校が連携した探究的な学びの取組を紹介します。 ・出前授業や講座で行っている「ミニ調べる学習」での作品作りを体験しましょう。 【参加者持ち物】筆記用具 はさみ のり	名取元子 梅津栄美 他 （茅野市こども読書活 動応援センター）	32	市立岡谷図書館 会議室

6	B C	★学校図書館利用の実践～日々の図書館教育より～ ・岡谷市図書館教育委員会の実践を報告します。 ・実践レポートのほか、アニメーション体験やワークショップを交えた体験型実践発表です。 【参加者持ち物】 なし	井口晴子 岡谷南部中 中島寛子 湊小 (岡谷市図書館教育委員会) 読み聞かせサークル どんぐり 高橋栄子 他1名	30	小井川小学校 図書館
7	B	★国語の授業での図書館活用 ・図書館を活用した、俳句、短歌、随筆など複数学年授業の実践事例を紹介します。心がけていることは。 ・実践の情報交換をしたり、ICT 機器・AI を授業で使う際の悩みなどを話し合ったりしましょう。 【参加者持ち物】 ＊A3サイズをお願いします。 小学校：担当学年の国語の教科書の目次コピー 中学校：1～3年生の国語の教科書の目次コピー	仁科花菜 三井亜喜 (富士見町立富士見中学校)	30	小井川小学校 視聴覚室
8	C	★本を通して人をつなぐ ・6年生が人権に関する本の紹介を校内や町図書館に展示し、本で学校と地域をつないだ取組を紹介します。 【参加者持ち物】 なし	守屋久美 (富士見町立本郷小学校)	30	小井川小学校 音楽室
9	D	★癒しの場としての図書館 ・子どもたちの癒しの場である学校図書館の運営にはボランティアの力が欠かせません。地域と結びついた図書館での活動を紹介し、また、“スケッチブックシアター”の実演をお楽しみください。 ・小グループで学校とボランティアの連携について話し合しましょう。 【参加者持ち物】 なし	飯田エリ 小口智絵 (諏訪市立豊田小学校) 林理恵 飯田直子 (さくらの会)	30	小井川小学校 家庭科室
10	D	★特別支援学級における学校図書館の活用 ・特別支援学級の生徒と一緒に、授業や調べ学習などで学校図書館を使った実践を紹介します。 【参加者持ち物】 なし	宮澤朝子 (長野市立東北中学校)	30	小井川小学校 PC室

4 開会式 13:00～13:20 (会場：カノラホール 大ホール)

5 実践事例発表 13:20～13:50 (会場：カノラホール 大ホール)

(1)「学校図書館を学習に活かす ～国語科での実践～」

茅野市立長峰中学校 司書教諭 佐藤幸太郎

……中学校の国語学習で学校図書館を活用し、9類主体だった生徒の読書の幅を広げた事例を紹介します。

(2)「より質の高い図書館サービスの提供を目指して ～公共図書館と書店との連携～」

市立岡谷図書館 館長 伊藤恵

株式会社笠原書店 代表取締役社長 笠原新太郎 様

……市民の読書活動を推進するための、大人や子どもを対象にしたイベントの企画立案、小学校と連携した「旅する本箱」の設置等、様々な取組の展開を紹介します。

6 基調講演 14:00～15:30 (会場：カノラホール 大ホール)

演題「言葉の力と思考力～『何回説明しても伝わらない』はなぜ起こるのか～」

講師 今井 むつみ 氏 一般社団法人 今井むつみ教育研究所所長

認知心理学や発達心理学、言語心理学がご専門で、『学力喪失—認知科学による回復への道筋』『ことばと思考』『学びとは何か—探究人』になるために』などの著者として知られる、今井むつみ先生のご講演です。子どもたちがことばを獲得していく過程について、AI時代における「読むこと」の意義、生成AIとの付き合い方など、「ことば」や「読む」ことをテーマに、お話をうかがいます。



※カノラホールロビーにて
ご著書を販売します。
また、閉会式後に、サイ
ン会も開催します。

【講師紹介】

- 一般社団法人今井むつみ教育研究所 所長
- 慶應義塾大学名誉教授 日本認知科学会フェロー
Cognitive Science Society Fellow (アジア初)
- 専門分野は、認知科学、特に認知言語発達科学、言語心理学
- 著書に『ことばと思考』『学びとは何か―〈探究人〉になるために』『親子で育てることば力と思考力』『英語独習法』『言語の本質 ことばはどう生まれ、進化したか』(秋田喜美氏との共著)『学力喪失―認知科学による回復への道筋』『算数文章題が解けない子どもたち』『「何回説明しても伝わらない」はなぜ起こるのか?』『人生の大問題と正しく向き合うための認知心理学』『アブダクション英語学習法 認知科学者が AI 時代に伝えたい独学の技法』(2026/4/3 発売)『プレイフルラーニング(仮)』(2026/7/30 発売予定)』ほか多数

7 別日程の分科会

【分科会・大学専門図書館部会】※別日・別会場です。

テーマ	信州大学農学部図書館 大規模改修工事後の状況について
日時	10 月 23 日(金) 午後 2 時から午後 3 時 30 分まで
会場	オンラインによる Web 会議 (Zoom 使用) ※ZoomURL は参加申込者に連絡 ※オンラインでの参加者には、後日大会冊子を郵送します。
事例発表	発表者：箸本奈生子 (信州大学農学部図書館) 助言者(兼司会)：下澤純奈 (松本看護大学・松本短期大学図書館)

【分科会・高等学校図書館協議会】※別日・別会場です。

テーマ	つながる高校図書館 ～もちより、つなげ、とどける～
日時	11 月 27 日(金) 午後 1 時から午後 3 時 30 分まで
会場	塩尻志学館高等学校 大講義室 対面・Web 会議 (Zoom 使用)
事例発表 ・ 意見交換	(1)調査報告「上伊那支部図書委員交流会の歩み」駒ヶ根工業高校 片桐亜希子 (2)実践交流・体験「聴こう、話そう、学校図書館」 長野県高等学校図書館協議会 長水支部 グループに分かれて、小さな実践発表や体験、意見交換を行います ① シンマイ EGG・デジとしょ信州の導入・活用 ② 図書委員会企画の事例発表・交流 ③カードゲーム持ち寄り・活用例交流・お試し ④ 図書館資料の修理 ⑤専門科がある高校図書館の交流 ※前半・後半に分けて①～⑤から 2 つ選んで参加 ※オンライン参加の方は①のみ配信

8 参加申込要領 ※申込後は、原則として参加費をお返しすることはできません。

- (1) 参加費（参加資料代を含む） 2,000円
- *分科会（午前）のみ参加 1,000円
 - *基調講演（午後）のみ参加 1,000円（実践事例発表を含む）
 - *基調講演アーカイブ配信視聴 1,000円
（講演会に当日参加できない方のみ。大会終了後、申込者に URL を連絡します。）
 - *大学の別日程の分科会のみ参加 1,000円
（大学の別日程の分科会と基調講演の両方に参加する場合は2,000円です。）

(2) 申込方法

「ながの電子申請サービス」より申込 申込期限 2026年9月18日（金）



（リンク用 URL）

https://apply.e-tumo.jp/city-suwa-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=75313

※電子申請での申込ができない場合は、FAXまたは郵送で参加申込書をお送りください
参加申込書は、すわズラ～（諏訪地域公共図書館情報ネットワーク）および県立長野図書館、長野県図書館協会のホームページからダウンロードできます。

(3) 入金方法 銀行振込

入金期限 2026年10月9日（金）

※振込手数料はご負担願います。

※取扱銀行の振込明細書をもって領収書にかえさせていただきます。

請求書・領収書が必要な場合は電子申請で選択、または申込書にチェックしてください。

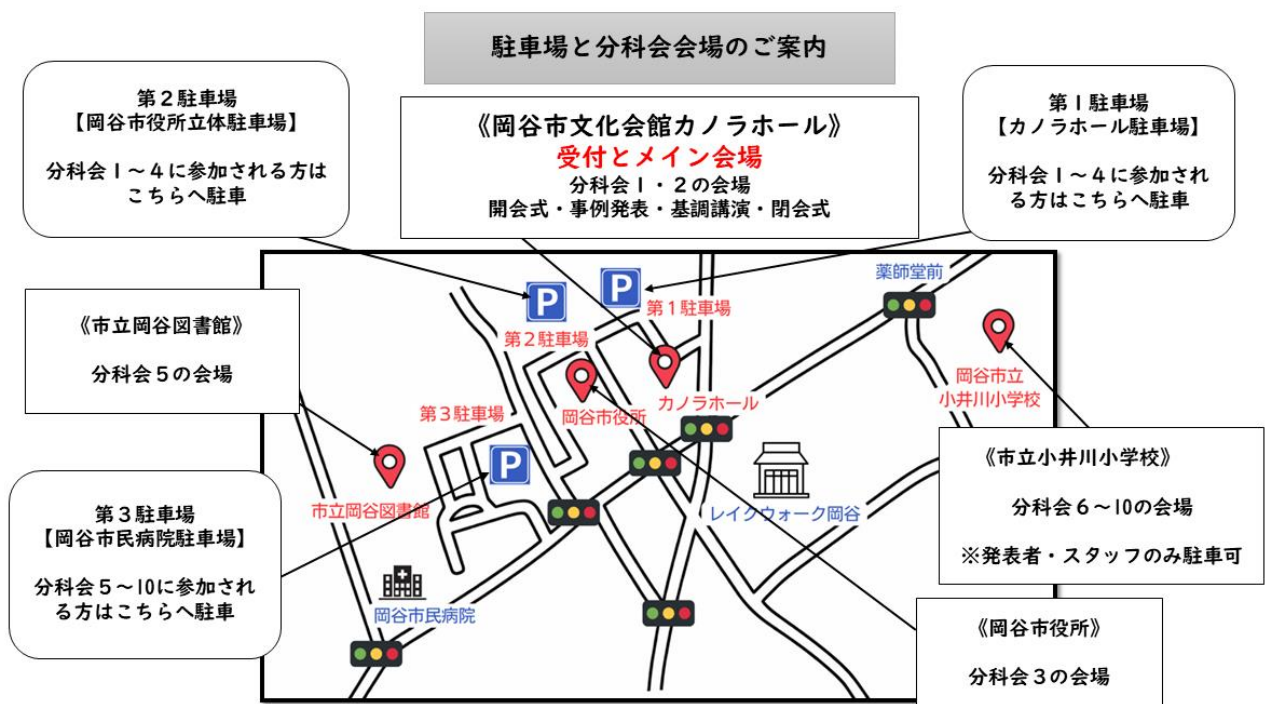
※銀行振込が不可能な場合は現金書留でお送りください。

※個人申込の振込名義は、参加申込者ご本人でお願いします。

振込先： 八十二長野銀行 本店営業部 普通口座 1217731 口座名義： 長野県図書館大会企画運営委員会 委員長 依田緑 （ナガノセントシヨカンタイカイキカクウンエイインカイ イインチョウ ヨダミドリ）
--

9 諸連絡

- (1) 受付はカノラホールロビーにて行います。その際、大会資料をお渡しします。
受付を済ませた後、各分科会会場へご移動をお願いします。
- (2) 駐車台数に限りがあります。できるだけ乗り合わせでお越しください。
- (3) 分科会資料は、各分科会会場にてお渡しします。



【大会事務局（問い合わせ先）】

第76回長野県図書館大会事務局（諏訪市図書館 館長 茅野）
 住 所：諏訪市湖岸通り5丁目12-18 電話番号：0266-52-0429
 E-Mail：library@city.suwa.lg.jp

主 催：	長野県教育委員会	長野県図書館協会
共 催：	岡谷市教育委員会	下諏訪町教育委員会 諏訪市教育委員会
	茅野市教育委員会	原村教育委員会 富士見町教育委員会
	諏訪校長会	長野県高等学校図書館協議会
	公益社団法人信濃教育会	公益社団法人諏訪教育会
後 援：	長野県市町村教育委員会連絡協議会	諏訪地方市町村教育委員会連絡協議会
	長野県小学校長会	長野県中学校長会 長野県高等学校長会
	長野県PTA連合会	長野県社会福祉協議会

